第　３　損　益　計　算　書

［表略］

（記載上の注意）

［１．～６．　略］

７．顧客との契約に基づく義務の履行の状況に応じて当該契約から生ずる収益を認識する場合における次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）を注記すること。

⑴　当該事業年度に認識した収益を、収益及びキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づいて区分をした場合における当該区分ごとの収益の額その他の事項

⑵　収益を理解するための基礎となる情報

⑶　当該事業年度及び翌事業年度以降の収益の金額を理解するための情報

⑴から⑶までに掲げる事項が会計方針に関する事項と同一であるときは、記載することを要しない。

連結損益計算書又は連結損益及び包括利益計算書を作成している場合には、⑴及び⑶に掲げる事項の記載を要しない。

⑵に掲げる事項が連結損益計算書又は連結損益及び包括利益計算書に注記すべき事項と同一である場合において、この様式にその旨を注記するときは、同様式における当該事項の記載を要しない。

８．～13.　［略］

［第４～第６　略］

別紙様式第10号の２（第68条第２項関係）　（日本産業規格Ａ４）

連　結　業　務　報　告　書

（　　年　　月　　日から
　　年　　月　　日まで）

（信用協同組合連合会名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（所　　在　　地）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

年　　月　　日

殿

（信用協同組合連合会名）

（理　　事　　長）氏名

年　　月　　日から　　年　　月　　日までの事業の成績を次のとおり報告します。

連結業務報告書

目　　次

［第１・第２　略］

（記載上の注意）

［１．～４．　略］

第１　［略］

第２　連結財務諸表

１．　［略］

第　３　損　益　計　算　書

［同左］

（記載上の注意）

［１．～６．　同左］

［加える。］

７．～12.　［同左］

［第４～第６　同左］

別紙様式第10号の２（第68条第２項関係）　（日本産業規格Ａ４）

連　結　業　務　報　告　書

（　　年　　月　　日から
　　年　　月　　日まで）

（信用協同組合連合会名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（所　　在　　地）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

年　　月　　日

殿

（信用協同組合連合会名）

（理　　事　　長）氏名

年　　月　　日から　　年　　月　　日までの事業の成績を次のとおり報告します。

連結業務報告書

目　　次

［第１・第２　同左］

（記載上の注意）

［１．～４．　同左］

第１　［同左］

第２　連結財務諸表

１．　［同左］